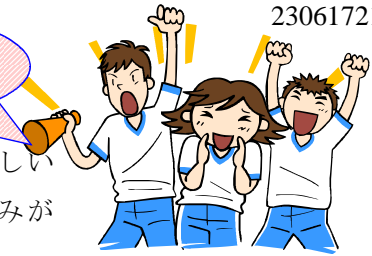


今年も本校体育祭に県立幼稚園児60名を招待するので、昨年の反省を踏まえ、本校生徒と園児が楽しめる企画を考えてほしいと顧問をとおして生徒会執行部に依頼したのは、桜のつぼみがほころびかけた頃だったか・・・。

発行：新潟北高等学校

23061721



生徒会執行部の皆さんには、体育祭の企画や運営で大変な苦勞を強いている中、オンリーワンスクール推進事業の企画もお願いして大変申し訳なく思っています。とはいえ、当日の本校生徒と園児たちの表情を見たときその苦勞も吹き飛んだのではないのでしょうか。

佐々木生徒会長をはじめとする生徒会執行部の皆さん、本当にご苦勞さまでした。そしてありがとうございました。

本校体育祭に園児60名を招待～H23.6.8

当日は、晴天に恵まれ、絶好の体育祭日和。適度な風があり暑過ぎない。園児たちも北高校生も日頃の行いがよいから・・・などと考えていたところ、年長組のほし組さん30名が到着。園児席のテントに用意した長いすに行儀よく座る。その後、年中組のさくら組さん30



名が到着し、園児席まで「さあ、風船の輪に手をとおして、手をつなぐよ!」「ちょっと、まって～」誘導。園児がそろって北高校生が繰り広げる競技に声援を送る。その間、本校生徒が入れ替わり立ち替わり、園児の脇を通り過ぎ、感嘆の声を上げる。

しばらくして、ついにお待ちかねの「なかよしバルーンレース!」いざ招集場所へ。しゃがんで出番を待つ。レースが始まったら目の前の椅子から、キャラクター札をとり、その札と同じキャラクターのお面をつけている高校生とペアになる。手をつないで風船ゾーン(写真)へ走る。そこで、風船をよじり8の字の輪に2人が手をとおして、手をつないで走る。最後に、高校生のお面と同じキャラクター袋のお菓子を選び取りゴールする。

北高校生が園児と呼吸を合わせ、同じ目線にたち、次の動作をリードし、今、このレースを楽しんでいる。北高校生と園児のそれぞれが笑顔であったことが、印象的であった。

みんなで踊ろうアンパンマン体操

なかよしバルーンレースで楽しんだ後は、高校生の団体競技を1つ挟んで新企画、「みんなで踊ろうアンパンマン体操！」の始まりだ。本校へお越しいただいた園児たちと、本校生徒との二つ目の交流の場として生徒会執行部を中心として顧問、県立幼稚園と連携をとりながら実現した企画である。



グラウンドの中央で、高校生と園児と一緒にアンパンマン体操を踊るといふこの企画は、次々と進化しついに、短い劇仕立てとなった。衣装も工夫し、学校長（園長）、生徒会顧問、幼稚園副園長も参加する大きな企画になった。生徒たちの発想の柔軟さと、企画力、運営力にあらためて感心させられたのは、私だけではあるまい。

この劇のあらすじは、…いたずら好きなバイキンマンとその仲間、県立幼稚園のみなが新潟北高校に来ていることを知り、園のみなが大好きな副園長先生と、なかよしバルーンレースでもらったみんなのお菓子の袋を隠してしまう。

それを知ったアンパンマンは、バイキンマンと戦うが、ぼこぼこにされてしまう。ジャムおじさんから新しい顔をもらったアンパンマンは、園児60名と、北高生の精鋭30名とともにグラウンドでアンパンマン体操を元気に踊り、力を合わせてバイキンマンとその仲間をやっつけ、副園長先生とお菓子を取り返す…である。

北高生にとって園児との心の交流が図られた記憶に残る体育祭だった。



この広報は、新潟北高等学校ホームページ

http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top_gakkou.htmlにも掲載しています。